

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和1年7月4日(2019.7.4)

【公開番号】特開2018-1519(P2018-1519A)

【公開日】平成30年1月11日(2018.1.11)

【年通号数】公開・登録公報2018-001

【出願番号】特願2016-129693(P2016-129693)

【国際特許分類】

B 41 J 2/30 (2006.01)

B 41 J 2/23 (2006.01)

B 41 J 2/275 (2006.01)

【F I】

B 41 J 2/30 E

B 41 J 2/23 101

B 41 J 2/275

【手続補正書】

【提出日】令和1年5月27日(2019.5.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤを媒体に叩き付けることにより前記媒体に記録を行うヘッドと、

前記ヘッドの温度を検出する温度検出部と、

前記ワイヤを駆動する駆動回路と、

前記駆動回路の通電状態をオン状態、又は、オフ状態に制御する制御部と、を備え、

前記制御部は、前記ヘッドにより前記媒体に記録を行う際に、

前記温度検出部により検出した温度に基づいて、前記通電状態に関する時間を決定し、

決定した前記通電状態に関する時間に基づいて、前記オン状態と前記オフ状態との切り

替えを複数回実行する、記録装置。

【請求項2】

前記駆動回路に印加した電圧を検出する電圧検出部を、さらに備え、

前記制御部は、前記ヘッドにより前記媒体に記録を行う際に、

前記温度検出部により検出した前記ヘッドの温度、及び、前記電圧検出部により検出した電圧に基づいて、前記通電状態に関する時間を決定する、請求項1に記載の記録装置。

【請求項3】

前記制御部は、

前記駆動回路に入力する信号を制御することにより、前記通電状態を制御する、請求項1又は請求項2に記載の記録装置。

【請求項4】

前記制御部は、

前記通電状態の制御において、前記オン状態を持続する時間である初期持続時間と、前記オフ状態を持続する時間である中断時間と、前記中断時間の経過後に前記オン状態を持続する時間である中断後持続時間とを決定する請求項1乃至請求項3のうち何れか一項に記載の記録装置。

【請求項5】

ワイヤを媒体に叩き付けることで前記媒体に記録を行うヘッドと、前記ワイヤを駆動する駆動回路と、を備え、前記駆動回路の通電状態をオン状態、又は、オフ状態に制御可能な記録装置の制御方法であって、

前記ヘッドにより前記媒体に記録を行う際に、

前記ヘッドの温度、及び、前記駆動回路に印加する電圧のうち少なくとも一方の値を取得し、

取得した前記値に基づいて、前記通電状態に関する時間を決定し、

決定した前記通電状態に関する時間に基づいて、前記オン状態と前記オフ状態との切り替えを複数回実行する、記録装置の制御方法。